

## 「生きる力を育むいのちの教育」

文部科学省では、2020年より新学習指導要領に沿った「生（性）教育」をよく理解し、学校で行われる「いのちの教育」に外部講師を活用するように示しています。保健師・助産師・看護師の3職能がそれぞれの立場で外部講師として行える「生きる力を育むいのちの教育」について検討した結果をご報告します。高知家の子ども達の生きる力を育む教育をしたいと思われる皆様、日ごろの生教育に「私もこんな授業をやりたい！！」という看護職の皆様、学校で「こんな授業をしてほしい！！」という先生方、日頃の生教育を効果的に行えるようご意見をいただきたいので是非ご参加ください！

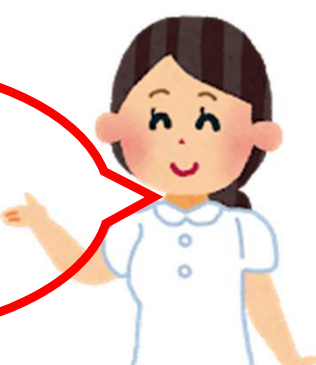
講師には、東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科教授 渡會 睦子先生をお招きしています。教育現場で活かしていただける授業についてスーパーバイズいただきます。

「学習指導要領」とは？

「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。およそ10年に1度、改訂しています。子供たちの教科書や時間割は、これを基に作られています。

日程：7月3日(日)9:00～12:00 Webおよび集合研修可 対象者：生(性)教育に興味のある方  
受講料：会員1,100円 非会員2,200円 申込締切：6月15日(水)

	プログラム
9:00～ 9:10	○開会あいさつ 高知県看護協会 会長 藤原 房子 ○司会：3職能生きる力を育むいのちの教育 検討委員会 委員長 関 正節
9:20～ 10:05	○シンポジウム 座長：渡會 睦子先生・関委員長 テーマ：「保健師・助産師・看護師ができること！！」報告内容 保健師：健康な生活 助産師：大切ないのち 看護師：いのちを守る！
10:05～ 10:35	○意見交換
10:35～ 11:35	○東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科教授 渡會 睦子先生
11:35～ 12:00	○参加者を交えた感想・要望と感想、まとめ ○閉会の挨拶：廣末 ゆか



普段学校で先生方が行っているいのちの教育を効果的に外部講師として活用してもらう内容です。

Webおよび集合研修可能です

研修番号：07

申し込み方法は、看護協会ホームページをご参照ください